



震災から10年

校長 佐野 一機

ヤンキースの田中将大選手が震災10年目に楽天イーグルスに復帰するかもしれないというニュースを見て、「ああ、もう10年も経つのか・・・」と、ふと思いました。月日が経つのは早く、すでに低学年の子供たちにとっては生まれる前の出来事です。

当時、私は川口市の小学校で主幹教諭をしていました。地震発生時は教頭と一緒に職員室にいました。その日、保護者懇談会が予定されており、そろそろ保護者をお迎えする準備を始めようかという時に地震は発生しました。椅子から立ち上がるのに手間取り、実際に非常放送が開始できたのは、通常時より遅かったように記憶しています。軽く浮き足立っていた私と教頭に対し、普段は物静かな校長先生が、ヘルメットをかぶった状態で校長室から現れ、矢継ぎ早に指示を出し、自分は拡声器を持って校庭に出たことを鮮明に覚えています。

その後は本当の非常事態でした。まず子供たちを校庭に避難させましたが、その直後に校舎内ポンプ室から漏水。校舎一階部分に水がたまり始めました。しかし、その対応どころではなく、まず校舎内に人がいないことの確認、そして非常事態を察知し学校に集まり始めた保護者への対応、余震に怯える子供たちへの対応、正直、指示系統がしっかりしていなければどうなったか分かりません。

しかし、偶然にも保護者懇談会が予定されていたことは事態を好転させ、保護者への児童引き渡しはスムーズに運びました。児童の怪我等もありませんでした。全国に衝撃をもたらした津波の映像ニュースが届いたのはもっと後でした。その日は複数の職員と学校に泊まりました。数名の住民が学校に避難してきましたが、マニュアルでは指示を出すはずの市役所職員は到着せず（後ほど市役所から歩いて到着しました。川口市をほぼ横断した形になります）、管理職と相談し、体育館ではなく視聴覚室を開放しました。避難してきたのは数件の家庭だけでした。

川口市でこの状態ですから、東北の震災被害にあった地域は未曾有の混乱だったことでしょう。数年前に津波に遭った仙台市立荒浜小学校の視察をさせていただきました。右の写真は校舎二階部分ですが、津波が二階部分まで達し、鉄柵を破壊していることが分かります。実は従来の避難計画だと体育館に避難することになっていたそうです。しかし、校長が各町会の方との話し合いを進める中で、高台のないこの地域では校舎内、しかも3階以上に避難すべきと判断。震災の数年前から避難方式を変更しています。映像の中でも町会の人たちは口をそろえて「体育館に避難していたら、全員死んでいた。」と言っています。いかに実際を想定して避難計画を考えられるかが非常に重要だというのが分かります。



さて、広沢小学校は9割近くが自衛官のご家庭です。自衛官の皆様は、非常事態の際には最前線で救助に当たられます。その皆様のご家族のことを心配することなく、職務を遂行できる環境を整えることはとても重要です。そういう意味でも非常時にどうやって広沢小の避難所を運営するのかしっかりと計画を練っておく必要があります。本年度はコロナのため、地区ごとの広域避難訓練は実施できませんでした。大鍋会も中止となりました。しかし防災体制を整える必要があることは全く変わりありません。地域の皆様と連携しながら体制を整えたいと思います。ご協力よろしくお願いたします。

2月の行事予定

- 2月 1日(月)狂言体験【6年】
2日(火)学校朝会
3日(水)放課後子ども教室
4日(木)古民家見学【3年】
助産師出前授業【2年】
25日(木)放課後子ども教室

3月の行事予定

- 3月 2日(火)学校朝会
3日(水)お弁当の日
放課後子ども教室
17日(水)社会科見学【6年】※
18日(木)社会科見学【5年】※
19日(金)社会科見学【4年】※
23日(火)給食終了:給食後下校
24日(水)卒業証書授与式
25日(木)3時間授業
26日(金)修了式

◆2月18日(木)【5年】と2月25日(木)【6年】に予定されていた社会科見学は、3月に延期となりました。こちらは、1か月以上前に延期が決まったため、両日共に給食があります。

※3月17日・18日・19日に社会科見学が予定されている学年は、お弁当の準備をお願いします。

<お礼>

お忙しい時期に立て続けに2つの調査(体罰・学校評価)にご協力いただきありがとうございました。頂戴しましたご意見は、今後の教育活動の改善に役立ててまいります。なお、保護者アンケートにつきましては、後日集計結果をお示しいたします。

また、手をつなぐ親の会や赤い羽根募金、ベルマーク、書き損じハガキにつきましても多くの方からご支援いただきました。手をつなぐ親の会の会費は、教職員と併せて**61,000円**が集まりました。こちらは障がいのある子供たちへの福祉の充実に役立てられます。

<5年生の校内サッカー大会>

1月22日(金)に校内サッカー大会が行われました。例年のような他校との対戦はできませんでしたが、朝休みや休み時間の練習や6年生との練習試合を行い、本番を迎えました。当日保護者は参観できませんでしたが、他学年の応援を受けながら、とても盛り上がった大会となりました。

閉会式では、代表の子供たちから「このようなコロナの中でもサッカー大会ができて良かった」「負けたけどチーム一丸となって、協力できた」「今後の学校生活に生かしていきたい」等の感想が出されました。まだまだコロナの収束が見えない状況下ではありますが、今後も『何ができるか』を子供たちと一緒に考えながら、充実した毎日を過ごしていきたいと思えます。



<転出情報のご協力について>

広沢小学校では例年3月末から4月にかけて多くの転出入があります。今回も1月25日現在において、すでに30名以上の転出予定をお知らせいただいておりますが、今後もさらに転出が決まる方がいらっしゃるものと予測しております。来年度の学級数に関わるとても重要な調査となりますので、転出が確定しましたら、早急に学校へお知らせください。

<さくら連絡網の登録について>

すでにお手紙でご依頼しました通り、現在使用している保護者配信メールとSLACKに代わり、次年度より市内統一で『さくら連絡網』が導入されます。こちらは学校からだけでなく、市からも一斉にお知らせがくることもあります。3月23日に市からテスト配信が行われますので、登録がまだの方は宜しく願います。

なお、登録は児童一人ずつとなっておりますので、兄弟姉妹が在籍している家庭はご注意ください。また、登録用紙を紛失された方は、教頭までご連絡ください。